

令和2年10月7日

保護者様

宇部市立見初小学校

校長 藤田 康伸

令和2年度 前期「よりよい学校づくり評価」(保護者・児童)のまとめについて

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、9月にご協力いただいた「よりよい学校づくり評価」(保護者・児童)のまとめをお知らせします。この結果といただいたご意見を、今後の教育活動に生かしてまいります。ご協力、大変ありがとうございました。

★保護者評価 回答数 95人(97人中)、回収率 97.9%

A・B・C・Dを、4・3・2・1の数値に置き換えて項目ごとの平均値で表してみました。

(Eや未記入については、計算の中に含んでいません。)

	内 容	平均値
1	授業の中で友だちと意見を交換したり、分からないことについて遠慮なく質問したりするなどの「学び合い」を取り入れた授業が子どもにとって有意義なものとなっている。	3.5
2	子どもは授業がよくわかり、楽しく取り組んでいるようである。	3.4
3	ご家庭で、子どもは、家庭学習(宿題も含む)によく取り組んでいる。	3.1
4	子どもは、道徳の授業に一生懸命取り組んでいるようである。	3.4
5	学校は、子どもの良いところを認めほめている。	3.6
6	子どもは、学校が楽しいようである。	3.6
7	ご家庭で、子どもは、テレビやゲームの時間の約束を決めて守っている。	2.9
8	子どもは、見初地域に親しみを持っている。	3.2

★児童評価 回答数 97人(97人中)

◎・○・△・×を、4・3・2・1の数値に置き換えて項目ごとの平均値で表してみました。

	内 容	平均値
1	自分の考えを友だちと伝え合ったり話し合ったりしている。	3.4
2	授業がわかりやすく、勉強は、楽しい。	3.3
3	毎日進んで家庭学習(宿題もふくむ)にとりくんでいる。	3.2
4	道徳の授業にいっしょうけんめいとりくんでいる。	3.5
5	先生によいところをほめてもらっている。	3.2
6	学校は、楽しい。	3.5
7	テレビやゲームの時間の約束を守っている。	3.1
8	見初地域がすきだ。	3.5

【数値から】

	高い評価結果の項目内容	低い評価結果の項目内容
保護者	⑤・⑥	③・⑦
児童	④・⑥・⑧	③・⑤・⑦

★考察

・⑥については、保護者児童共に比較的高い評価結果となりました。また、児童においては、⑧も高い数値となっています。これは、コロナ禍の中でも、保護者や地域の方々の支えで楽しく学校で学んでいると感じているからではないでしょうか。

・児童の評価において④が高いのは、道徳の授業での学びのスタイルが、数年前から変わってきており、児童も道徳の大切さを感じているからかもしれません。教室では、自分の考えや思いを自分の言葉で一生懸命に話そうとする児童の姿が見られます。

・一方③と⑦では、保護者と児童共に、低い評価結果となっています。今年度は、スタート時に臨時休校があったり、外出自粛などの影響もあったりして、学校と家庭でバランスをとりながら、メリハリをつけて生活をするという習慣が薄らいでいるからかもしれません。

・③については、児童自ら、家庭学習の大切さの理解が十分でないことや、学習習慣が身につけていないことも考えられます。学校及び家庭での手立てが必要です。

・保護者と児童共に、数値として最も低いのは⑦です。メディアに過度に依存することで、子どもの健康や成長に悪影響があるとも言われています。また、トラブルの危険性もあり心配です。

・⑤については、保護者評価では比較的高い数値でしたが、児童の感じ方としてはそうではなさそうです。自分のことを理解してもらえているだろうかという不安や、自分自身に対する自信の無さもあるのかもしれません。

今後の取組

◎これまでのように、保護者や地域の皆様のお力を借りながら、温かな環境の中での教育に取り組めます。

◎可能な限り、教育活動における情報提供を行い、保護者や地域の皆様のご理解を得て進めます。

◎今後も継続して道徳の授業に力を入れるとともに、他教科についても充実を図ります。

◎児童の学びの姿や物事に対する行い、友だちなど他人に対する関わり方などに対し、しっかりと認め、価値づけることで、児童に自信を持たせたいと思います。

◎学校でも、家庭学習への取組についてアドバイスします。ご家庭でも、「家庭学習の手引き」をもとに、学習習慣を身に付けさせるための励ましのお声掛けをお願いします。

◎学校でもメディアの良さを生かした教育を進めます。また、メディアと上手に付き合う方法についても学ぶ機会をもちます。10月13日（火）の学校保健委員会にぜひご参加ください。